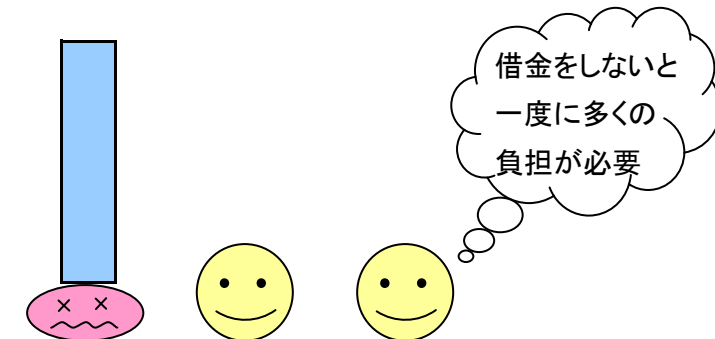


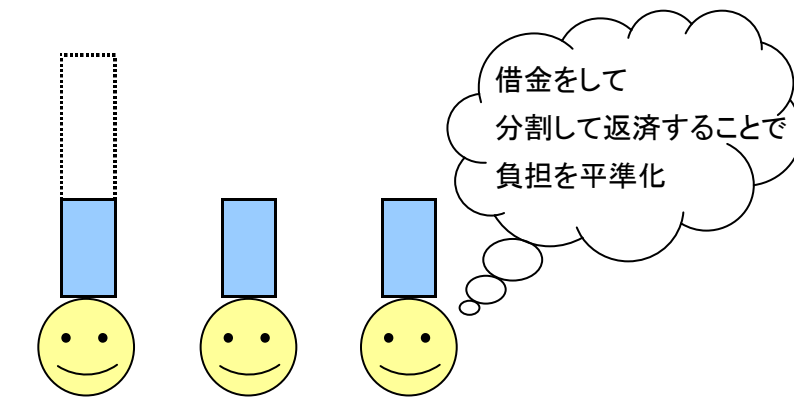
○市は、どうして借金(市債の借入)をするのでしょうか？

例えば、大きな施設の整備が必要となった場合、多くの資金が必要となります。これを一時期に賄おうとすると、そのしわ寄せで他の事業に影響を及ぼしたり、特定の世代の負担が重くなったりしてしまいます。



○借金(市債の借入)を上手に活用すると・・・

多くの資金を一時期に賄うのではなく、借金をして、分割して返済していけば、他の事業にしわ寄せが出たり、特定の世代の負担が重くなることなく、世代間の負担を平準化することができます。



○それでは、借金(市債の借入)って良いことばかり？

そんなことはありません。確かに世代間の負担の平準化が図られるなどの良い点がありますが、借金をし過ぎては将来の返済額も多くなり、財政の自由度がなくなり、借金に縛られた財政運営を強いられることとなります。大事なことは、借金の良い点を活かせるよう、将来の負担を見据えて計画的に借金をすることなのです。

